

平成 19 年 6 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 19 年 6 月 25 日（月） 午後 2 時 30 分～

2. 場 所 市役所別館 3 階 上下水道局会議室

3. 出席者

委員長 坂田 忠義 委員長職務代理者 毛利 高二
委 員 宮崎 慶次 委 員 夏原 晃子 教育長 永本 定芳

4. 事務局出席者

教育次長兼教育総務部長	西田 寛	生涯学習部長	川口 憲一
総務課長	黒澤 武明	生涯学習課長	鍋谷 佐和子
学校管理課長	児嶋 英幸	スポーツ振興課長	松田 周光
学校教育部長	川端 成章	郷土文化室長	近藤 利由
学校教育課長	小池 俊一	総務課参事	須賀 俊介
人権教育課長	山下 吉信	総務課参事	柿本 邦彦
産業高等学校事務長	池田 幸夫		

開会 午後 2 時 30 分

前回会議録について異議なく承認された。本会議録署名者に夏原委員を指名した。
傍聴人 1 名。

報告第 40 号 平成 20 年度岸和田市立産業高等学校入学者選抜方針について

黒澤総務課長

平成 20 年度岸和田市立産業高等学校入学者選抜方針について、大阪府公立高等学校入学者選抜方針に準じ実施の旨、応募資格・通学区域・選抜方法を全日制及び定時制毎に報告する。

夏原委員

デザインシステム科の実技検査の内容はどのようなものか。

池田産業高等学校事務長

美術についての実技検査（基礎的な描写力・総合的な表現力）です。

報告第 41 号 平成 19 年度岸和田市水練学校開催について

小池学校教育課長

平成 19 年度岸和田市水練学校開催について、目的・指導講師・場所・期間・時間・対象・募集定員・入学金・申込み・その他を報告する。

毛利委員長職務代理者

プールには A E D（自動対外式除細動器）を配備しているのか。

小池学校教育課長

A E D を配備しています。

宮崎委員

自分の命を救うため、水練学校では泳げるようになることを目指すべきだ。

夏原委員

事故が起きたときのための保険には加入しているのか。

小池学校教育課長

日本スポーツ振興センター給付金で対応します。

毛利委員長職務代理者

事故防止のため、プールの点検は万全を期すように。

松田スポーツ振興課長

プールの施設設備の点検は、万全を期しています。

報告第 42 号 第 2 次岸和田市生涯学習計画の推進状況等について

鍋谷生涯学習課長

第 2 次岸和田市生涯学習計画の推進状況等について、平成 18 年度推進状況・平成 19 年度実施計画・生涯学習推進体制を報告する。

坂田委員長

進捗状況を評価し、次年度にいかんにかかしていかんかが大切である。

鍋谷生涯学習課長

評価の仕方を検討します。

報告第 43 号 平成 19 年度青少年対策基本方針について

鍋谷生涯学習課長

平成 19 年度青少年対策基本方針について、重点目標・青少年対策実施要領・青少年問題協議会委員名簿等を報告する。

永本教育長

岸和田市は青少年問題協議会だけでなく、市民団体の活動が非常に活発である。

坂田委員長

青少年対策は、特に家庭と地域の連携が重要である。

報告第 44 号 展示・研究資料の寄付について

近藤郷土文化室長

展示・研究資料の寄付について、寄付者・寄付内容・寄付届出を報告する。

報告第 45 号 第 20 回濱田青陵賞受賞者の決定について

近藤郷土文化室長

濱田青陵賞受賞者の決定について、受賞者氏名・年齢・現職・業績・主な論著・発表・授賞式・申込方法・周知方法を報告する。

報告第 46 号 平成 19 年度一日体験入学の実施について

池田産業高等学校事務長

平成 19 年度一日体験入学の実施について、目的・対象・日時・場所・日程・申込み・周知方法を報告する。

その他報告

松田スポーツ振興課長

市民プールの運営のあり方について、市長部局（公園街路課）と協議したい。
協議が整い次第、改めて教育委員会に諮ります。

坂田委員長

本件は了承しました。

宮崎委員

「岸和田市における小学校英語教育についての提言」を説明する。

私は、小学校においてもっと英語教育に取り組んでいくべきと考えている。

中学校のALT（英語指導助手）や英語科の教員を活用すれば、少ない予算で取り組むことができると思う。

小池学校教育課長

小学校における英語教育のため、市の補助員やボランティア等を現在 24 校のうち 17 校に配置しています。

永本教育長

宮崎委員は、総合的な学習の時間で英語教育に取り組むべきと考えておられるのか、あるいは、英語教育を教育課程に取り入れるべきと考えておられるのか。

宮崎委員

将来的には、教育課程に取り入れるべきと考えています。

坂田委員長

「英語教育よりも国語教育に力を入れるべきだ」との反対意見もあるので、この問題は、今後さらに議論を深めていくこととします。

閉会 午後 4 時 30 分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員